

保存版

い の う こ こんな稲生っ子になろうね

い の う こ せんげん 稲生っ子宣言

- ① えが お じぶ ん
笑顔で自分からあいさつをします
 - ② な か あ そ げ ん き
仲よく遊んでいつも元気でいます
 - ③ な か ま ま な
仲間とともにしっかり学びます
 - ④ か ん か ん が た だ こ う ど う
感じて 考 えて正しい行動をします
 - ⑤ い の う あ い
稲生を愛しみみんなにやさしくします
 - ⑥ ゆ め
夢をもちあきらめずにがんばります
- き り つ き ん べ ん し ょ う じ き さ ち い の う こ
規律 勤勉 正直 幸あれ 稲生っ子

す ず か し り つ い の う し ょ う が っ こ う
鈴鹿市立稲生小学校



1. 学校生活全体にかかわって

- ① 職員室に入るときは、必ず職員室前の入口ではっきりと「失礼します。私は〇年〇組の〇〇です。（理由）のために来ました。」と言って、入りましょう。会議中は、非常時以外は入りません。
- ② 用がないかぎり、他の教室へは入りません。
- ③ 廊下・階段は、静かに右側を歩きましょう。
- 校内で走っていると、物や人にぶつかり、思いもよらないけがをしてしまいます。
- みんなが安全に生活するためにも、一人ひとりが気をつけましょう。
- ④ 保健室へ行くときは、先生に伝えてからいきましょう。（緊急な場合を除く）
- ⑤ 体育館を使用するときは、体育館シューズをはきましょう。
- ・ 学級で使用するときは、体育館入り口ではきかえ、上靴は体育館の前にある靴箱へしまいましょう。
 - ・ 集会等学年や全校で使用する場合は、教室で体育館シューズにはきかえて体育館に入りましょう。

2. 登下校と朝の過ごし方について

- ① 登下校では防犯ホイッスルを首から下げましょう。（学校についたら首から外して通学用カバンにしまいましょう。）または、防犯ブザーを通学用カバンにつけましょう。
- ② 欠席、遅刻をする時は登校班の班長さんにそのことを伝えましょう。

欠席、遅刻、早退等の情報は、スマートフォン等でアプリ（tetoru）に入力いただき、当日の朝8時までに連絡してください。8時までに入力できない場合は、お電話でお知らせください。

③ 学校には、8：00～8：10の間に^{あいだ}につくように^{とうこう}登校しましょう。

④ 登校途中や登校してから、忘れ物を取りに^{もど}戻らないようにしましょう。

⑤ 学校に着いたら、昇^{しょうこうぐちまえ}降^{じゅんぱん}口前に^{なら}順番に^{しず}並んで静かに^ま待ちましょう。

^{げんかん}玄関が開いたら、^あ1年生から^{ねんせい}順に^{じゅん}歩いて^{ある}校舎に^{こうしゃ}入りましょう。

⑥ 完全下校時刻は以下のとおりです。

^{げつよう}月曜 14：20 ^か火・^{きんよう}金曜 15：30 ^{すいよう}水曜 14：05 ^{もくよう}木曜 15：10

クラブ・^{いいんかい}委員会時は15：15です。

⑦ 登校・下校時は、決められた^{つうがくろ}通学路を^{とお}通りましょう。

⑧ 朝、学校に来たら、宿^{しゅくだい}題や課題を^{かだい}提出^{ていしゅつ}しましょう。その後、^{あと}通学用カバンを^{かたづ}片付けて^{よてい}予定を書きましょう。^か(連絡帳^{れんらくちよう}の活用は学年によって^{かつよう}異なります。)^{がくねん}^{こと}

3. ^{ふくそう}服装・^も持ち物^{もの}について

(1) ^{へいじよう}平常時の^{ふくそう}服装・^も持ち物^{もの}について

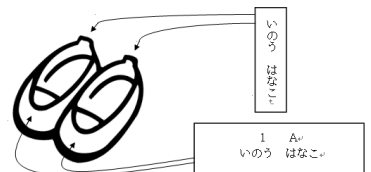
① ^{がくしゅう}学習に使いやすい^{つか}道具^{どうぐ}を使いましょう。また、^{がくしゅう}学習に必要な^{ひつよう}のないものは^も持ってきたり^み身につけたりしないようにしましょう。

例えば、^{えんぴつ}鉛筆の^{あたま}頭や^{えんぴつ}鉛筆キャップの^{あたま}頭に^{かざ}飾りや^{おと}音が鳴るもの^な等は^{など}持ってこないよう^もにしましょう。

・学校に^{がくこう}持ってくる^も全ての^{すべ}もの(通学用カバン、^{つうがくよう}筆箱、^{ふでばこ}ホイッスル^{など}等)に^{キー}ホルダー^{など}等は^{つけません。}つけません。(^{しール}シール^も含む)

・^{ふでばこ}筆箱や^{きょう}ノート、^か教科書^{しよ}などに^はシールを^{ひか}貼ることも^{ひか}控え、

^{がくしゅう}学習に^{しゅうちゆう}集中^{かんきよう}できる^{ととの}環境を整えましょう。



- ② すべての持ち物には必ず名前を書きましょう。

(うわぐつ、体育館シューズは前とかかとに名前を書きましょう。)

(2) 体育があるときの服装・持ち物について

- ① 体操服を着用しましょう。

※紺色の長袖・紺色の長ズボン・紺色の半ズボン（ライン無し）、シャツは白色を原則とします。

- ② 靴は運動靴等動きやすいものをはきましょう。

- ③ 赤白帽を着用しましょう。

- ④ 体育館では、体育館シューズにはき替えましょう。体育館シューズは、白色のものを原則とします。

(くつひもではなく、ひもの部分が三角形のゴムになったものを使いましょう。)

- ⑤ 水泳時の服装は「水泳時の服装について」に詳しく書いてあります。

(3) 身だしなみについて

- ① 学習の場にふさわしい、清潔感のある服装を心がけましょう。露出の多い服装は控えるようにしましょう。

- ② 化粧、マニキュアなどは、学校生活に必要ありませんので、してこないようにしましょう。

- ③ 健康のためパーマや毛染めはせず、自然な髪形にしましょう。

- ④ 引っかかって、けがにつながったり、衛生上の問題があったりするため、ミサンガ、ピアス、エクステなどの装飾品はつけないようにしましょう。

- ⑤ 校舎内では、季節に合わせた動きやすい服装を着ましょう。教室内では防寒着（ダウンジャケット、ネックウォーマー、手袋類）をぬぎましょう。耳当てやマフラーは、事故防止のため使用禁止です。フードも使わないようにしましょう。

4. 学習時（授業中）について

- ① 時間を意識し、チャイムで授業を始めましょう。次の授業の準備を机の上に出してから休み時間にしましょう。
- ② 授業の終了チャイムが鳴るまで教室（体育館・運動場）を出ません。
- ③ 筆箱は学習に適したものを選びましょう。ぬいぐるみのような筆箱は禁止です。また、引き出しに入るサイズのものを選びましょう。
- ④ 学習時は、下敷きを敷きましょう。

5. 休み時間について

- (1) 遊びの三原則を守りましょう。

- ・遊んでいるみんなが楽しい
- ・周りの人にいやな思いをさせない
- ・時間を守る

- (2) 遊具の使い方について

- ① 遊具はあぶない使い方をしたり、高いところから飛び降りたりしません。
- ② 鬼ごっこ等で走り回る時に遊具の上に上りません。
- 遊具を使って鬼ごっこ等は危険なのでしません。

(3) 運動場の使い方について

- ① 階段下の運動場で遊びましょう。(アスファルトや体育館前のじやりのところではケガをするので遊びません。)
- ② お互いゆずりあい、楽しく遊べるようにコートや場所の取り方を考えましょう。
- ③ 遊具に向かってボールをけったり、投げたりしません。
- ④ 運動場からもどる時はボールを手にもって戻りましょう。
- ⑤ ボールが外へ出たり、屋根にのったりした時は必ず先生に伝えましょう。
(自分たちで取りに行かないようにしましょう。)
- ⑥ サッカーゴールは、決められた曜日・時間に使いましょう。サッカーボール以外のボールは蹴らないようにしましょう。
- ⑦ 雨の日は運動場では遊べません。自分の教室でケガがないように安全に過ごしましょう。

6. 給食の時間について

- ① 配ぜん前は必ず手洗いをしましょう。
- ② 配ぜん中は自分の席につき静かに待ちましょう。
- ③ 給食を残すときは先生に相談しましょう。
- ④ 給食終了のチャイムと同時にワゴンが動かせるように5分前には食べ終わりましょう。(給食終了時刻は13時、水曜は12時50分)
- ⑤ 片付けや歯磨き以外は立ち歩いたりせず、自分の席で本を読んで静かに過ごしましょう。(トイレ等用があるときは先生に伝えましょう)

7. 掃除の時間について

- ① 掃除以外の時でもゴミが落ちていたら、拾って捨てましょう。

※クリーンタイムで身の回りの整頓も心がけましょう。

- ② 掃除5分前の放送を聞いて掃除場所へ行きましょう。
- ③ 掃除場所についたらすぐに窓を開けましょう。
- ④ 時間いっぱいまで、静かにすみずみまで掃除をしましょう。

8. 校外生活について

(1) 放課後、休日の学校について

- ① トイレは、運動場横のトイレを使用しましょう。
- ② 下校後も学校の敷地内ではお菓子やジュースの飲食はしません。
(水筒のお茶は飲んでもいいです。)
- ③ 自転車は運動場に乗り入れないで、バックネット裏か体育倉庫前に並べてとめましょう。(門の近くには停めません。)
- ④ 駐車場、アスファルトの上ではケガをするので遊びません。
- ⑤ 用事があるときはインターホンを押して、職員室にいる先生に伝えましょう。
(許可無く校舎、教室に入りません。)
- ⑥ おごりあいやお金のやりとりはしません。
- ⑦ 物(ゲーム、カード等)は交換しません。

(2) 安全について

- ① 外出する時は、「だれと、どこへ、何をしに、いつ帰るか」を家の人に言う前から、
ホイッスルを持って出かけましょう。

- ・ 暗くなるまでに家に帰り着きましょう。

(4月～10月は5：30頃、11月～3月は5：00頃)

- ② 交通ルールを守り、事故に遭わないようにしましょう。

- ・ 道路への飛び出しや自転車の危ない乗り方をしません。
- ・ 自転車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶりましょう。

- ③ 学校と同じように遊びの三原則を守り、危険な遊びはしません。

(エアガンは使いません、火遊びはしません、道路では遊びません)

- ④ 公共の場でのマナーを守りましょう。

- ・ 子どもだけで校区外へは、行きません。
- ・ 子どもだけで大型店（F☆マート、薬局等）やコンビニには行きません。
- ・ ゲームセンター、ゲームコーナー、ボーリング場、映画館、カラオケボックス等は子どもだけでは出入りしません。

- ⑤ 子どもだけで危険な場所へ行きません。

(川、池は行きません。線路では遊びません。)

- ⑥ 知らない人からの誘いにはのりません。

『いかのおすし』をしっかりと守りましょう。

いかない

のらない

おおごえをだす

すぐにげる

しらせる

- ⑦ 不審者による被害が発生した時は、すぐにお家の人に話をし、

1 ^{けいさつ}警察、2 ^{がっこう}学校へ^{れんらく}連絡をしてもらいましょう。

^{なんぶこうばん}南部交番 : 059-368-0110

^{すずかけいさつしよ}鈴鹿警察署 : 059-380-0110

^{みえけんけいさつほんぶ}三重県警察本部 : 110

^{いのうしょうがっこう}稲生小学校 : 059-386-0307

9. ^{けいたいでんわ}携帯電話・スマートフォンやインターネットの^{つか}使い方^{かた}について

- ① ^{いえ}家の人と^{ひと}相談しながら、^きルールを決めて^{つか}使いましょう。
- ② ^{あいて}相手をきずつけるような^{ことば}言葉^{つか}を使いませぬ。
- ③ ^{あいて}相手や^{じぶん}自分の^{じょうほう}情報^きがわかるようなことを^{つか}のせないように^き気を付け^{つか}ましょう。
- ④ スマートフォンやインターネットの中^{なか}でも、^{かね}お金やもののやりとりをしませぬ。

^{ほごしや}保護者の^{みなさま}皆様へ

子ども達が気持ちよく毎日の生活を送れるよう、お子様の生活に十分注意していただきますようお願いいたします。家庭と学校で共通した言葉掛けができるように、お子様と一緒に読んで確認してください。特に、「校外生活のやくそく」については生命にかかわりますので、毅然とした態度で対応をお願いいたします。ご協力をよろしくお願いいたします。

また、小学生のスマートフォン所持率が増加している中、SNS上でのトラブルが増えています。学校は、情報機器との向き合い方に関する指導を行っていますが、放課後のSNS上のトラブルにつきましては保護者の責任下となるため、トラブルの未然防止のため、家庭での指導が欠かせません。お子様にスマートフォンを持たせる場合は、以下のことをご家庭で確認、約束し、正しく扱えるよう定期的に見てあげてください。

適切な使い方について

- (1) 家庭での使用時間の目安を決める。(平日〇分、休日〇分)
相手家庭へも迷惑をかけないように、夜は〇時以降は使わない。
(保護者とお子様で話し合って決めてください)
- (2) 個人情報 を安易に送信したり SNS に投稿したりしない。
- (3) 保護者の許可なく課金や商品の購入をしない。
- (4) インターネット上で知り合った人と会わない。
- (5) SNS上であっても、人の悪口や悪意のある内容等、いじめにつながる投稿をしない。SNSのグループでの仲間外れ等のいじめ行為をしない。SNS上であってもいじめは決して許されるものではありません。
- (6) 各家庭で生活や約束があることから、SNSでの友達の反応が遅くなる場合があることを理解し、友達にすぐ返信するよう強制しない。

管理及び責任について

- (1) スマートフォンを持たせる場合は、使う目的や必要性、必要な機能をお子様とともに確認してください。
 - (2) どのようなアプリを使用するか必ずお子様と確認してください。
 - (3) 必要に応じて、フィルタリングや使用制限の設定をする。日常的に使用状況を確認し、不適切な使用や長時間の使用をさせないように、設定の見直しをしてください。
- 防犯のため、やむを得ず見守り携帯をお子様を持たせる場合は、必ず担任に連絡をしてください。持ち込む場合は、ランドセルにしまい学校では出さないよう指導してください。ご協力をお願いします。